



報道関係者各位

2019年4月6日

株式会社レノバ

北海道函館市恵山における地熱資源量把握のための調査に関するお知らせ ～JOGMEC 助成金採択のお知らせ～

北海道函館市恵山において、地熱開発を計画する3社共同事業者：株式会社レノバ（東京都中央区、代表取締役社長 CEO 木南陽介）、大和エネルギー・インフラ株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長 松田守正）、シグマパワーホールディングス合同会社（東京都港区、職務執行者 中谷哲也）は、当地での地熱資源の資源量調査実施にあたり、令和2年4月1日に独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構（JOGMEC）より、「令和2年度地熱発電の資源量調査事業費助成金交付事業」として採択されましたのでお知らせいたします。

JOGMEC 発表資料：<http://www.jogmec.go.jp/content/300366937.pdf>

<地熱資源調査概要>

- 調査エリア 北海道函館市恵山
- 調査内容
 1. 坑井掘削：地熱資源量(還元領域)を把握するための井戸を掘削
 2. 坑井地質調査：掘削した地質を分析、確認
 3. 物理検層：掘削した井戸の特性を把握するための各種測定および試験
 4. 地質総合解析：得られた結果をもとに地熱資源量を評価し、今後の開発計画を立案
 5. モニタリング：周辺温泉および河川の成分測定（2015年度より継続測定）

【株式会社レノバについて】

レノバは、2000年5月の創業以来20年にわたり環境・エネルギー分野のビジネスに取り組んでおり、現在は、再生可能エネルギーを利用した発電所を開発・運営する発電事業会社です。現在、日本全国に18カ所、約700MWの発電所を建設・運営しています。また、日本最大級の洋上風力発電プロジェクトを推進するなど、常に先進的な分野へ取り組むことで、日本・アジアにおけるリーディング・カンパニーになることを目指しています。

【報道関係からのお問合せ先】

株式会社レノバ 事業広報室 田中

電話：080-5409-0956 メール：press@renovainc.com